

生坂村結婚支援企画検討委員会の会議要旨

日 時 平成28年9月16日（金） 午前10時から
場 所 生坂村役場第1会議室
出席者 藤澤泰彦（村長）、中澤幸弘（村議会議員）、瀧澤龍一（村議会議員）、丸山政徳（民生児童委員）、井口浪子（民生児童委員）、平林敏生（社会福祉協議会会長）、上手紀義（JA生坂支所長）、藤原京子（女性の会）、平林ひろみ（農業公社）、橋井春江（農業公社）、小佐野 徹（いくさか大好き隊）、藤澤正司（事務局・住民課長）

協議事項

（1）会長、副会長の互選

委員改選に伴い会長、副会長を選出しました。

会 長 平林 敏生

副会長 藤原 京子

（2）婚活事業（イベント）について

説明内容 説明者 小佐野 徹

平成27年度の婚活イベント「いくさかiコン」の実施状況

平成28年度の婚活イベント「いくさかiコン」の計画

委員からの質問意見

- ・参加者はイベントだけではなく、その後も来てもらっているのか。
→追跡調査はしていないので詳しくは不明であるが、昨年の参加者から今年のイベントの問い合わせがあった。
- ・1回のみでカップルができることはあまりない。新たなことを取り入れながら、継続して行ってほしい。
- ・生坂村の方が参加しやすい内容としてほしい。
→村在住の方が友達を誘って出られるようなことを考えていきたい。
- ・他市町村でやっているイベントも地元の方は参加しないようだ。イベントは、出会いの場のみで、結婚までとなると引き合わせる人が動かないと上手くいかない。
- ・過去の参加者に対してイベントの案内通知を出すのか。
→出していない。イベント後に参加者がどうなっているかを把握していない中では、デリケートな問題であり難しい。告知を広くすることで、これまでの参加者にも知っていただける機会をつくりたい。
- ・本委員会としてできることは。
→イルミネーションの設置や準備段階でのお手伝い、地元の方の参加の呼びかけをお願いしたい。

- ・本委員会としては、内容は事務局にお願いし、裏方として協力していく。パンフレットができれば、村内の団体等も通じて参加を呼び掛けていきたい。

(2) 長野県事業について

説明内容 説明者 住民課長

長野県で行っている結婚支援事業について説明

今後の結婚支援についてご意見をいただくため、主にながの結婚支援ネットワーク事業（マッチングシステム）と、村の結婚相談事業（要綱の内容）について説明

委員からの質問意見

- ・村としてどのようにしていければよいと考えているのか。
 - 結婚相談事業運営要綱の見直しを行い、結婚相談員（以下、相談員。）を3名程度として意欲のある方をお願いし結婚相談事業を強化していきたい。その後、県が行っているマッチングシステムの利用団体となっていけるか検討できればと思う。
- ・結婚相談事業運営要綱にある仲介者への報奨金については、相談員や婚活サポーターとも関係するので調査検討してほしい。
- ・結婚相談事業運営要綱の相談員数、報奨金、相談員の経費等についても見直しをして相談員が活躍できる要綱にしてほしい。
 - 次回の会議には示したい。
 - ながの結婚支援ネットワーク、ながの結婚マッチングシステムへの登録について啓発をしていく。